

平成29年度 事業報告書

本県における女性と社会に関わる諸問題の解決と男女共同参画社会の実現に寄与するため、県民の総合的な活動交流拠点施設である「福岡県男女共同参画センター」（愛称：あすばる）の機能を発揮し、次の事業を実施した。

1 情報・調査事業

(1) 図書等の収集

- ① 男女共同参画社会づくりのための県民の学習活動や、男女共同参画行政関係機関等の情報収集活動を支援するために、図書、雑誌、DVD等関係資料を収集した。
- ② 県民の男女共同参画社会づくりに関連する情報収集の手段として、インターネット端末を設置している。
- ③ 利用者の関心と理解を深めるため、ライブラリー内の図書を利用した子ども読み聞かせ会を開催したほか、男女共同参画に関するテーマを設けた企画展示により関連情報や収集図書の紹介を行った。

〔年間利用数〕 入館者数・・・53,948人、貸出利用者数・・・3,785人、貸出数・・・10,030冊

〔蔵書数〕 一般図書・・・36,235冊、雑誌等・・・128誌、新聞・・・4紙、DVD等・・・884本、
行政資料・・・3,997点

〔企画展示〕 実施回数・・・4回

4月25日～ 「逃げ恥」幸せ大調査～あなたの気持ちを聞かせてください。

7月1日～ 「人生を読む」

12月1日～ 「男性の生き方、暮らし方、働き方を見直そう」

2月9日～ 「イチからまなぶ 男女共同参画 きほんのキ」

(2) 情報誌紙の作成・発行

- ・あすばる～ん 平成29年7月、11月、平成30年2月、3月 累計45,550部
 - ・あすばる定期便 平成29年5月、7月、9月、11月、平成30年1月、3月
累計54,000部
 - ・県内の地銀（福岡、西日本シティ、筑邦、北九州）、全信用金庫（福岡、福岡ひびき、大牟田柳川、筑後、飯塚、田川、大川、遠賀）の全店舗であすばる～んを配架した。
- 〔あすばる～んの特集テーマ〕

発行月	特集テーマ
「夏」号(7月28日発行)	日本にとって21世紀の最重要課題とは？
「秋」号(11月1日発行)	家事・育児は誰がやる？
「冬」号(2月7日発行)	九州北部豪雨で起こったこと
「春」号(3月30日発行)	データで見る若者のライフデザイン

(3) ホームページ等による情報提供

男女共同参画社会づくりに向けた各種セミナー・事業の告知や実施結果、新刊図書や各種報告書・情報誌等をホームページで提供するとともに、メールマガジンやSNSでの情報発信を行った。また、市町村、地域団体、企業、教育機関等に対し紹介可能な講演講師やパネリストに関する情報をホームページで提供した。

年間訪問者数・・・170,092人

(4) 女性の活躍や男女共同参画推進の先駆者（ロールモデル）の発掘、紹介

県内の各分野で先駆的に活躍し、後に続く女性の目標となりうる人材や取組が参考となる人材について、情報誌紙及びホームページ等を通して紹介を行った。

・平成30年3月末現在掲載数・・・330件

2 相談支援事業

(1) 総合相談（電話相談・面接相談）

女性が抱える心と体、家庭、暮らし、就業等広範多岐にわたる相談に、電話及び面接により対応し、相談者自身が問題解決に向けて自己選択、自己決定していくよう支援した。また、他の行政機関等関係機関とも連携を図りながら相談ニーズに応えた。さらに、平成29年7月九州北部豪雨で被災した女性を支援するため、7月20日から12月28日まで月～木曜日における相談時間を19:00まで延長しました。

相談時間（電話相談）・・・毎日9:00～17:00（8/13～15、年末年始を除く）

（毎週金曜日【祝日を除く】は18:00～20:30も対応）

総合相談件数 計4,387件（対前年度106%）電話相談・・・4,376件 面接相談・・・11件

(2) 専門相談

総合相談のうち、専門家の助言が必要なものについて、その問題に関する専門家からアドバイスを行い、相談者自身がよりの確な自己決定が可能となるよう支援した。

専門相談件数 面接相談・・・143件

（分野別：法律74件、こころの健康22件、暴力に悩む女性43件、女性就業援助4件）

(3) 相談ネットワークの推進

県内の各地域で女性関係の相談業務に関わる行政機関及びセンター等の相談員を対象として、隣接する女性相談所と連携して研修会等を開催し、相談ネットワークの推進を行った。

3 人材育成事業

(1) 行政職員のための男女共同参画セミナー

県内市町村等の職員を対象に、男女共同参画社会づくりに先導的に取り組む人材の養成を図るためのセミナーを実施した。また、県内市町村からの要請に応じて、市町村職員向けの研修に講師派遣等を行った。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加延人数
行政職員のための男女共同参画セミナー	平成29年6月1日、14日、29日、 平成30年2月7日	4	387人

(2) 指導的地位で実践的に活躍する女性の人材育成

地域や企業等において指導的地位で活躍するこれからの女性リーダーを育成するため、リーダーとして求められる実践力や知識を身につけることができるよう課題研究や講義、討論等を実施した。また、10回中5回の講座を塾生以外の一般の方も参加できる公開講座

とした。

さらに、修了生向けのフォローアップ講座を開催し、併せて修了生間のネットワーク形成とリーダーの資質向上を促進した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	塾生	参加延人数
ふくおか女性いきいき塾	平成29年7月15日、29日、8月26日、9月10日、10月7日、11月11日、25日、12月9日、平成30年1月20日、2月17日	10	30人	902人
ふくおか女性いきいき塾修了生向けのフォローアップ講座	平成29年10月28日、平成30年1月28日	2	151人 (修了生)	45人

(3) 女性の活躍推進に向けた企業内研修の支援

県内の企業、団体等を対象に、女性の登用推進や働きやすい環境整備を進めるために実施する社内研修会等に講師を派遣した。

【実施状況】

事業名	実施年月日	回数	参加延人数
女性活躍推進に向けた企業内研修支援事業	平成29年4月25日、5月17日、6月9日、16日、19日、21日、23日、7月29日、8月3日、18日、25日、31日、9月1日、11日(2回)、21日、22日、29日、10月12日(2回)、19日、20日、28日、11月29日、12月8日、13日、20日、27日、平成30年2月9日、15日、3月7日	31	721人

(4) 男性・子どもの生活自立支援事業

特定非営利活動法人全国女性会館協議会の助成を得て、岡垣町との共催により、男性・子どもの生活自立支援を目的とした、食事づくりワークショップを行う事業を実施した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加延人数
父親と子どもの食事づくりワークショップ	平成29年12月17日	1	21人

(5) 大学における男女共同参画の取組支援

大学や短期大学における男女共同参画推進の取組を支援するため、適宜、大学職員向けセミナーの開催やインターンシップ学生の受入などを行った。また、大学の授業の講師紹介などを行った。

さらに、西南学院大学との共催によるキャリア教育講座として、大学の正課の授業で、各回福岡の女性起業家を招き、大学での学びが社会生活とどう関連するのかなどを考え、男女共同参画の意識を培う講座を開催した。

【実施状況】

講座名	実施年月日	回数	参加延人数
〔西南学院大学キャリア教育講座〕 男女共同参画社会基本法と女性起業支援	平成29年9月21日、28日、 10月5日、12日、19日、26日、 11月2日、9日、15日、30日、 12月7日、14日、24日、 平成30年1月11日、18日	15	1,854人

4 社会参画環境整備事業

(1) あすばる男女共同参画フォーラム2017

男女共同参画社会の実現に向けて、更なる県民活動の促進・交流及び意識啓発を図るため、関係機関とも連携し、「あすばる男女共同参画フォーラム2017」を開催した。

- ①開催日 平成29年11月25日(土)、26日(日)
- ②会場 クローバープラザ全館
- ③参加人数 延べ5,636人
- ④テーマ 「男性の生き方・暮らし方・働き方を見直そう」
- ⑤内容
 - ・第16回福岡県男女共同参画表彰 表彰式
 - ・基調講演：安藤哲也さん「ポスト・イクメン時代」
 - ・スペシャル企画：あすばるマルシェ、男女共同参画寸劇コンテスト等
 - ・県民企画：15団体による講演会、ワークショップ等
 - ・ふるさと産直ふれあい市
- ⑥主催 福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおか みらいねっと）、福岡県、福岡県男女共同参画センター「あすばる」

(2) 女性による元気な地域づくり応援事業

地域の男女共同参画団体と市町村との協働により、それぞれの地域が抱える課題を解決するため、県内6地域（直方市、田川市、大野城市、志免町、広川町、荻田町）において、地域の女性を対象に「現状を分析し課題を抽出する力」、「調整力」、「情報発信力」など地域活動の実践力を高める連続講座「女性による元気な地域づくり応援講座」を企画・実施した。

- ・直方男女共同参画「夢ネット」（直方市）・・・塾生28名
- ・TAGATAN CLUB（田川市）……………塾生32名
- ・ままいる（大野城市）……………塾生32名
- ・志免マルシェ（志免町）……………塾生23名

- ・筑後姉妹（広川町）……………塾生 16 名
- ・つむぐ。（苅田町）……………塾生 27 名

（3）明日のビジネスを担う女性たちの交流会

（公財）21 世紀職業財団と共催し、女性管理職やそれを目指す女性を対象に、先駆者として企業で活躍中の女性役員の参加を得て、パネルディスカッション等を開催した。

- ①開催日 平成 29 年 10 月 31 日（火）
- ②内 容
 - ・基調講演：小林洋子さん（NTT コミュニケーションズ（株） 常勤監査役）
「女性はもっと活躍できる！」
 - ・パネルディスカッション：「一歩先のキャリアへ」
〈パネリスト〉
ANA クラウンプラザホテル福岡 総支配人 原 めぐみさん
西日本新聞社 販売局企画開発部長 甲木 正子さん
九州電力（株）コーポレート戦略部門グループ会社戦略グループ
グループ長 青木 計世さん
〈コーディネーター〉
福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター長 松田 美幸
- ③参加人数 83 人

（4）福岡国際女性シンポジウム

グローバルな視点から、女性の活躍は社会の発展や成長に不可欠であるとの認識を広めるため、「福岡国際女性シンポジウム」を県との共催により開催した。

- ①開催日 平成 29 年 9 月 9 日（土）
- ②内 容
 - ・基調講演：ウェンディ・ホルデンソンさん（豪州三井物産株式会社取締役 C
OO、元福岡オーストラリア総領事館 総領事）「未来へのライフシフト～ 世界から見た日本の女性へ～」
 - ・パネルディスカッション
テーマ 1：女性の政策・意思決定の場への参画促進
テーマ 2：超高齢社会における女性の活躍促進
- ③参加人数 276 人

（5）福岡県内男女共同参画センター連携会議の運営・調整

県内男女共同参画センター間の情報交換会や研修会の実施など、「あすばる」を中心とするネットワークを構築し、また、11 月に共同事業「DV 防止キャンペーン」を行った。

（6）福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおか みらいねっと）の支援

平成 14 年度に設立された「福岡県男女共同参画推進連絡会議（ふくおか みらいねっと）」の活動を支援した。

【みらいねっとフォーラム 2018】

- ①開催日 平成 30 年 3 月 11 日（日）
- ②内 容
 - ・基調講演：池田恵子さん「防災・災害対応における男女共同参画の視点～定着をめざして～」
 - ・パネルディスカッション：「わたしたちの未来」
- ③参加人数 214 人

(7) 講師派遣等の取組

市町村、各種団体等による県民向けの啓発事業を支援するため、その要請に応じて講師派遣等を行った。

- ・市町村・・・22回、地域・・・11回、企業・・・14回、教育機関・・・5回、その他・・・7回 計59回
延参加人数・・・4,808人

事業報告附属明細書

平成 29 年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。